

令和8年 7月 日

文部科学省 様

熊取町議会議員

議長 文野慎治 坂上昌史
渡辺豊子 二見裕子
河合弘樹 多和本英一
大林隆昭 田中圭介

学校施設環境改善交付金の充実についての要望書

平素は、熊取町の学校教育行政にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

学校施設の老朽化は大きな課題であり、安全面や機能面での不具合は児童生徒の安全確保の面で支障となるため、着実に老朽化対策を進める必要があります。

しかしながら、建築資材の高騰や労務費単価の上昇等により、多大な建築コストを要する事態を招いており、自治体の予算のみならず、交付金の拡充が必須であります。

このようなことから、各町村が作成した長寿命化計画に基づいた公立学校施設の大規模改修などの施設整備については、施設の長寿命化に資する重要な工事であることから、補助基本額算定における老朽単価の採用等によるものでなく、実工事相当額を補助基本額とするなどの改正と、必要な財源措置及び国庫補助率の嵩上げも含めた制度拡充について、要望いたします。